

第2章

子どもが健やかに育ち、 だれもが健康でいきいきと暮らせるまち

第2章では、子育て、高齢者・障がい者福祉など、社会保障制度に関する具体的な取組を示します。

少子高齢社会の進行や福祉ニーズの多様化などにより、社会保障制度は変革期にあり、だれもが暮らしやすいまちづくりを地域全体で支える地域福祉の取組が一層重要となっています。本市では、これまで、こんにちは赤ちゃん訪問事業、保育所整備、地域包括支援センターの運営、介護予防事業の実施、障がい者等総合相談事業などに取り組んできました。

今後も、市民が将来にわたって必要なサービスを利用することができるよう、ニーズの多様化や制度の変化に対応しながら施策を実施していく必要があります。さらに、年齢や障がいの有無にかかわらず、だれもがいきいきと活躍できるまちづくりを基本に、行政だけでは対応できない生活課題を地域で解決していく活動を、市民と協働して進めていく必要があります。



これまでの主な取組に対する市民の評価		
これまでの主な取組内容	良くなったと思う人の割合	今後、重要と思う人の割合
子育て支援 ・母子保健や保育内容の充実、保育所整備など	高 	平均値 --- 高 ↑
高齢者福祉 ・介護保険制度の円滑な運営、介護予防の推進など	高 	平均値 --- 高 ↑
障がい者福祉 ・総合相談事業の実施、障がい福祉サービスの充実など	低 	平均値 --- 低 ↑
健康づくり(保健・医療) ・市民病院と地域医療機関との連携、健診・がん検診の実施など	高 	平均値 --- 高 ↑
社会保障 ・国民健康保険や生活保護制度の健全な運営など	低 	平均値 --- 高 ↑

※「今後、重要と思う人の割合」が平均値未満のものについても、施策として重要なものについては、積極的に取り組みます。

第2章の施策体系

子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりの推進

子どもが健やかに生まれ育つまちづくり

高齢者の豊かで実りある生活を支えるまちづくりの推進

高齢者の豊かで実りある生活を支えるまちづくり

障がいのある人の自立と安心を支えるまちづくりの推進

障がいのある人の自立と安心を支えるまちづくり

いきいきと暮らせる健康づくりの推進

健康づくりの推進
地域保健・医療の推進

だれもが安心して生活できる社会保障制度の適正な運営

社会保障制度の適正な運営

福山のキラリ⁺



(仮称)福山・府中地域救急支援診療所の整備

夜間における軽症患者(初期救急患者)の受入体制を整えるため、(仮称)福山・府中地域救急支援診療所を新設します。



市民病院の施設整備

急性期医療とがん診療を中心に、高度で良質な医療を提供するため、市民病院の病棟の増床や外来化学療法室、内視鏡室などを整備します。



発達に課題のある子どもへの支援

幼児期における発達障がいや早期に発見し、適切な支援へつなげるための拠点として、子ども発達支援センターを設置し、地域の医療機関や関係機関と連携し、子どもとその保護者への支援を行います。



高齢者おでかけ支援事業

外出することが困難な高齢者が積極的に地域活動や社会参加ができるように、地域住民と協働して外出支援・生活支援を行っています。



第1項

子どもが健やかに 生まれ育つまちづくり



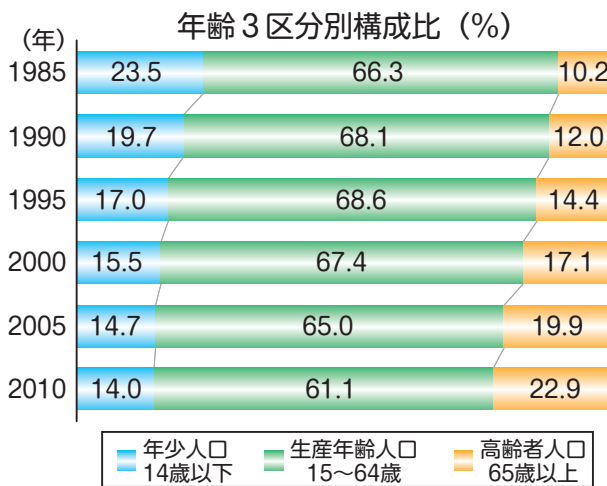
取り巻く環境

子どもを安心して生み育てることができる環境づくりは、社会全体の課題であり、行政はもとより家庭・地域・事業者の支え合いが求められています。

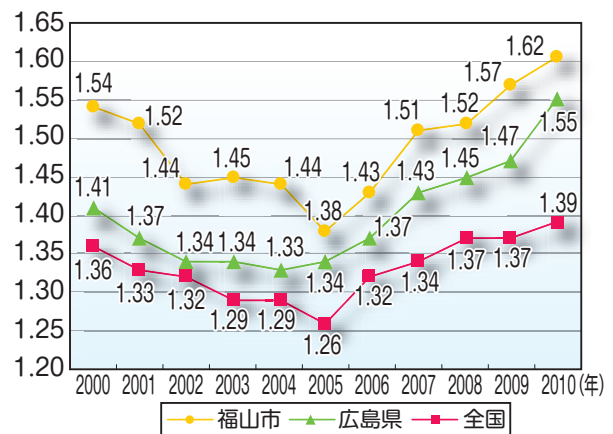
本市では、妊娠・出産期からの支援、休日、夜間、病児・病後児保育など多様な保育ニーズへの対応、保育所の入所待機児童ゼロの実現など、子育ての不安を軽減するため、様々な子育て支援の充実に取り組んでいます。

今後は、これまで以上に、子育てと仕事の両立支援を充実させるとともに、子育てを地域で見守るまちづくりを進めていく必要があります。また、次代を担う世代の育成に力を入れる必要があります。

年齢別人口構成比の推移
(少子高齢化の状況)



合計特殊出生率*の推移
(国・県・市の比較)



(資料)福山市資料

*合計特殊出生率:おおむね、1人の女性が生涯に生む子どもの数に相当するもの。現在の人口の維持は2.08が目安となります。



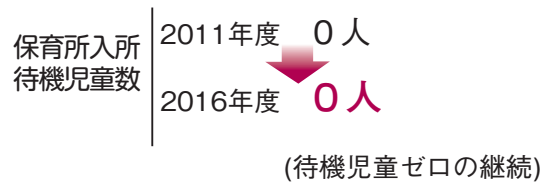
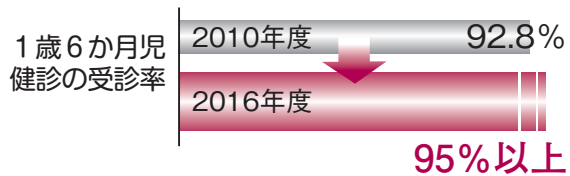
ここがポイント

妊娠・出産・子育てを社会全体で見守り、支えていくことができるまちづくりが大切!

目 標

安心して子どもを産み育てられるまち

数値目標



目標達成のための取組

安心できる母子保健の推進

安心して妊娠・出産できる環境づくりを進めます。

- 妊娠・出産期における支援の充実
- 母子保健・医療体制の充実

子育て支援の推進

子育ての不安や負担への対応,児童虐待の防止,ひとり親家庭への支援などを,地域や事業者とともに進めます。

- 子育てと仕事の両立支援と保育サービスの充実
- 地域における子育て支援サービスの充実
- 援助を必要とする子育て家庭への支援



こんにちは赤ちゃん訪問事業



キッズコム プレイルーム



市民として!

地域全体で子どもを見守りましょう。

第1項

高齢者の豊かで 実りある生活を 支えるまちづくり



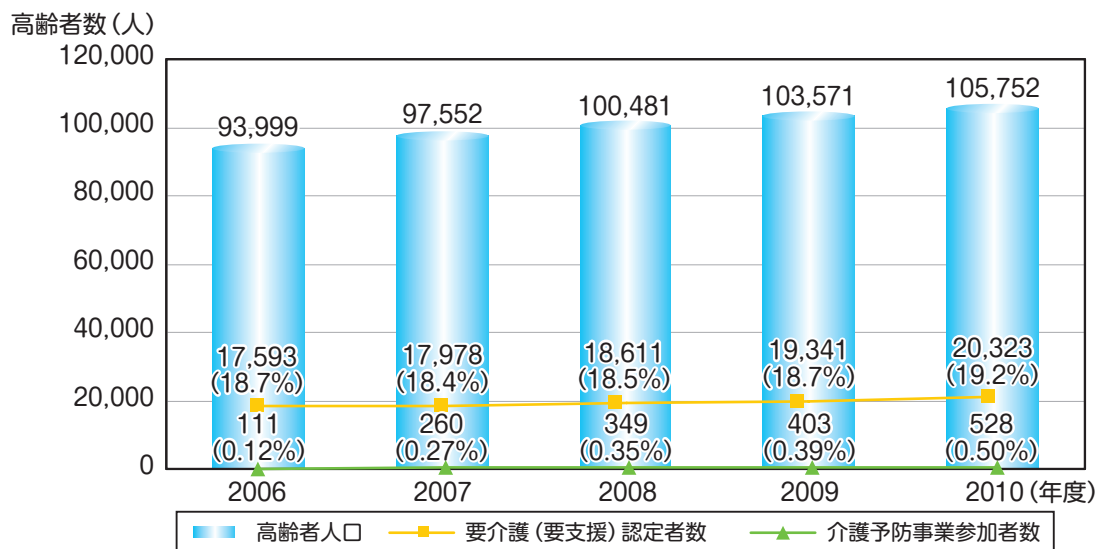
取り巻く環境

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることは、多くの市民の願いであり、高齢化が進む中、地域全体で高齢者を支えるまちづくりが一層重要になっています。また、高齢者自らが地域の元気を支える力となることも重要です。

本市は、介護保険制度を柱として、介護サービスや介護予防サービスの円滑な提供に努めるとともに、高齢者の健康増進や生きがい活動を支援してきました。

今後は、介護保険制度の活用に加え、自治会(町内会)や福祉を高める会、老人クラブ、ボランティアなどと協働して、地域全体で支え合う体制づくりを進める必要があります。

高齢者人口に占める65歳以上の要介護*(要支援*)認定者数及び介護予防事業参加者数



(資料)福山市資料

*要介護:日常生活上、自力では困難なことについて介護が必要な状態のこと。

*要支援:日常生活は何とか自力でできるが、一部支援が必要な状態のこと。



ここがポイント

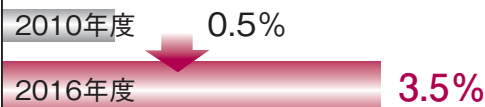
高齢者自らが、地域の元気を支える力になることが大切！

目 標

高齢者が、住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせるまち

数値目標

介護予防教室へ参加する高齢者の割合



目標達成のための取組

高齢者を地域で支え合うまちづくり

高齢者の生きがいづくりと社会参加を支援し、地域の協働による支え合いのネットワークづくりを進めます。

- 「孤立」を防ぐ、地域での支え合いの推進
- 生きがいづくりと社会参加活動の支援
- 安心して生活できる環境づくり

介護予防の推進と暮らしを支えるサービスの提供

できる限り要介護状態とならないための取組や自立を支援するサービスの提供を進めます。

- 介護予防サービスの充実
- 多様な生活支援サービスの提供
- 認知症高齢者に対する支援策の充実

介護保険サービスの充実

介護保険サービスの質・量両面にわたる充実により、高齢者一人ひとりの状態に応じた有効なサービス提供を進めます。

- 介護保険サービスの基盤整備
- 介護給付の適正化



高齢者おでかけ支援事業



介護予防教室の様子



市民として!

地域全体で一人暮らしの高齢者などを見守りましょう。

第1項

障がいのある人の自立と安心を支えるまちづくり



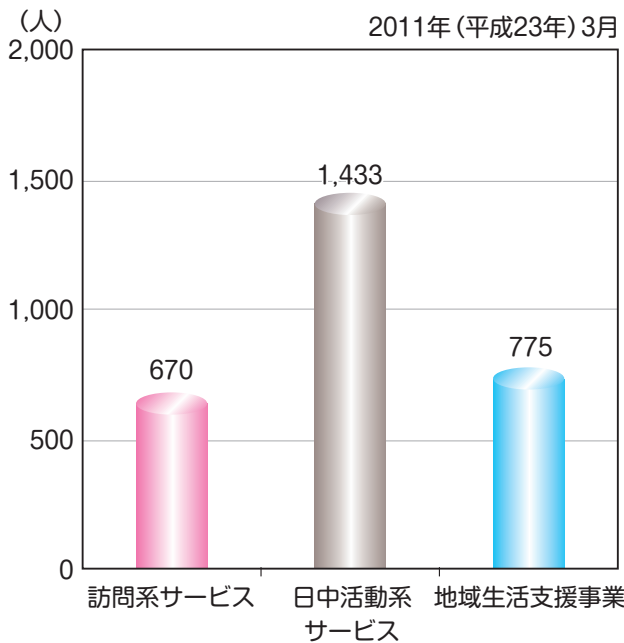
取り巻く環境

障がいのある人が、地域の中で自分らしい生活を実現していくためには、一人ひとりに応じた支援とともに市民の理解が必要です。

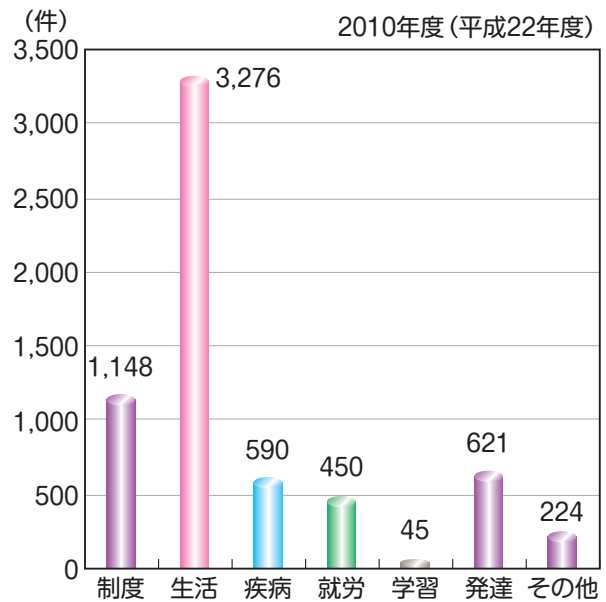
本市では、地域の中での生活を支えるサービスの提供体制を築くとともに、雇用や就労の支援を行ってきました。また、障がいや障がいのある人に対する差別や偏見をなくし、理解を深めていくための取組を進めてきました。

今後は、障がいのある人が地域で自立し、安心して生活できるよう、相談や支援体制の整備、障がいの早期発見・早期支援の体制を充実していくことが重要です。

障がい福祉サービスの利用者数
(入所系を除く)



障がい者等総合相談の相談内容別件数



(資料)福山市資料



ここがポイント

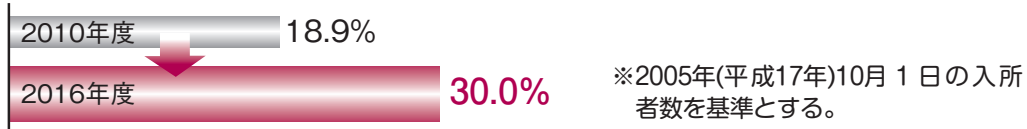
だれもが共に支え合う、共生するまちづくりが重要！

目 標

障がいのある人が地域社会で自立し、安心して生活できるまち

数値目標

福祉施設の入所者の地域生活への移行割合



目標達成のための取組

自立し安心して生活できるまちづくり

障がいのある人が、必要なサービスを利用しながら、地域で自立して暮らしていける体制を整備します。

- 共生する地域づくりの推進
- 多様なサービスを提供する体制の充実
- 雇用・就労の充実

いきいき学び健やかに過ごせるまちづくり

障がいの原因となる病気などの予防、早期発見、早期治療、リハビリテーションに至る保健・福祉・医療・療育・教育の連携を強化・充実します。

- 保健・医療の充実
- 保育・教育の充実
- 相談支援体制の充実



福祉作業所での就労



相談支援



市民として!

障がいや障がいのある人への理解を深めましょう。

第1項

健康づくりの推進



取り巻く環境

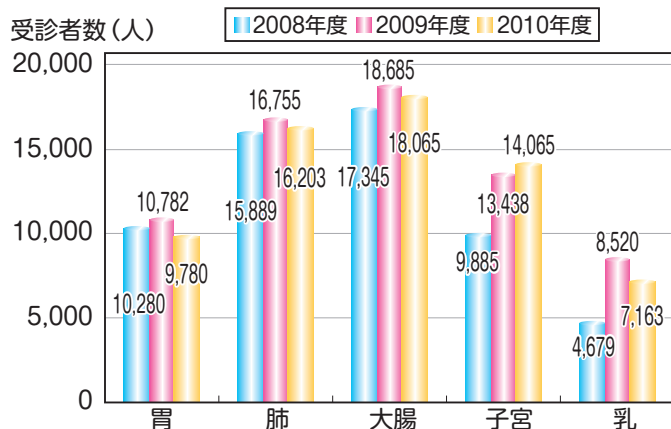
健康は、市民・社会の財産です。だれもが、いつまでも健康でいきいきと暮らせるよう「健康寿命*」を延ばすことが大切です。

本市では、市民が自ら心身の健康づくりに取り組めるよう、健康診査、健康教育、健康相談などを実施してきました。

今後は、地域でより多くの市民が健康づくりに取り組めるよう、運動習慣の普及や食生活の改善を進めるボランティアの養成、自主活動の促進に、より一層力を入れていく必要があります。

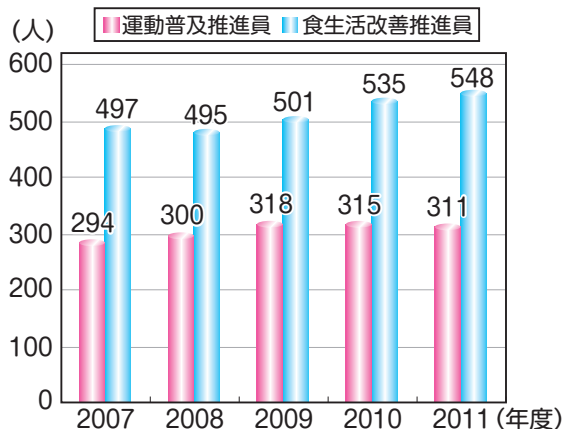
*健康寿命:世界保健機関が提唱した新しい指標で、日常生活を自立して元気に過ごせる期間のこと。

福山市がん検診受診状況



(資料)福山市資料

運動普及推進員*・食生活改善推進員*数の推移



*運動普及推進員:市民が中心となる健康づくりをめざして、地域に密着した健康づくりの運動の普及、啓発を行う運動ボランティアのこと。

*食生活改善推進員:「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通じた地域の健康づくり活動を推進しているボランティアのこと。



ここがポイント

健康づくりには、「運動の習慣化、健全な食生活、適度な休養、禁煙」が大切！

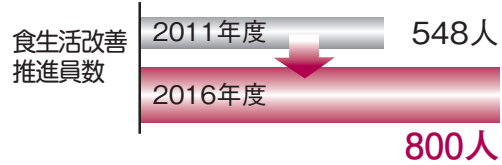
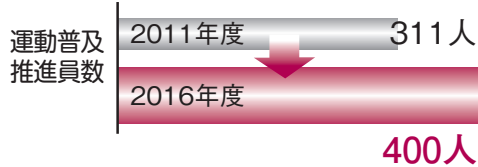
健康ふくやま21イメージキャラクター「ふくっぴー」

目 標

運動・食事・休養のバランスを大切にするまち

数値目標

市民の健康づくりを支援するボランティアの登録者数



目標達成のための取組

健康づくりの推進

病気の早期発見・早期治療を進めるとともに、市民が自発的に心身の健康づくりに取り組めるよう支援します。

- 生活習慣病予防対策の充実
- 地域における健康づくりの推進
- こころの健康づくりの推進

食育の推進

食文化を大切にし、バランスの取れた食生活の実践や地産地消を進めます。

- 健全な食生活の推進
- 地域における食文化の継承と創造

福山市食育推進計画イメージキャラクター
「元気な福の山ファミリー」



特定保健指導（グループ支援）



「食育の日」啓発活動



市民として！

定期的に健康診査を受けましょう。自分に合った健康づくりを行いましょう。

第2項

地域保健・医療の推進



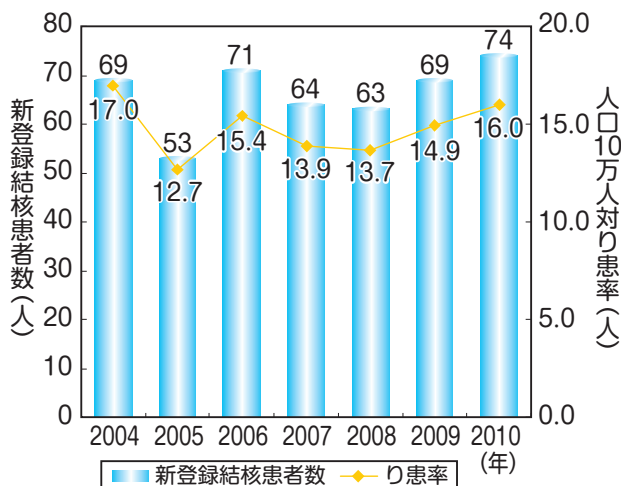
取り巻く環境

高齢化や生活習慣の変化などに伴い、医療へのニーズは多様化するとともに、感染症・食中毒の発生や災害時の健康被害から市民の生命と健康を守る、健康危機管理体制の重要性が高まっています。

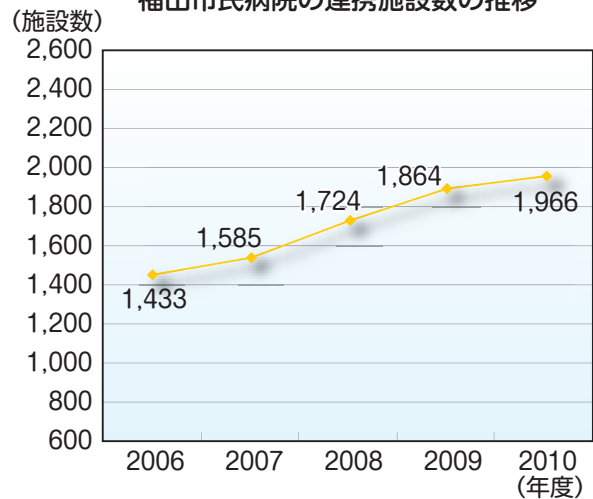
本市では、市民病院を始め、各医療機関の連携により、救急医療やがん医療を強化し、保健所を中心に感染症対策や食品衛生対策などに取り組んできました。

今後も、市民病院と地域医療機関との連携と機能分担、感染症対策や食品衛生対策の強化、検査体制の充実、保健医療情報の提供と正しい知識の普及啓発など、市民の健康を守る体制を一層有効なものとしていく必要があります。

結核り患率の推移



福山市民病院の連携施設数の推移



(資料)福山市資料



ここがポイント

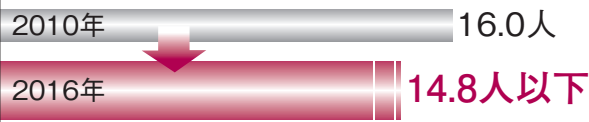
保健所・医療機関・市民の的確で迅速な情報共有が、感染症予防や食中毒予防の特効薬！

目 標

医療体制・健康危機管理体制が充実し、市民が安心して生活できるまち

数値目標

結核り患率(人口10万人対)



目標達成のための取組

地域医療体制の充実

市民病院と地域医療機関との連携と機能分担により、どんな時も頼れる医療体制を充実します。

- 病院機能の強化
- 在宅・休日夜間診療体制の確保

保健衛生の推進

感染症の発生予防・まん延防止、食の安全を守る健康危機管理体制を強化します。

- 感染症対策の強化
- 食の安心・安全の確保



食品衛生監視



市民病院(増築棟)完成イメージ



市民として!

手洗い・うがいを習慣化して、感染症や食中毒を予防しましょう。

第1項

社会保障制度の 適正な運営



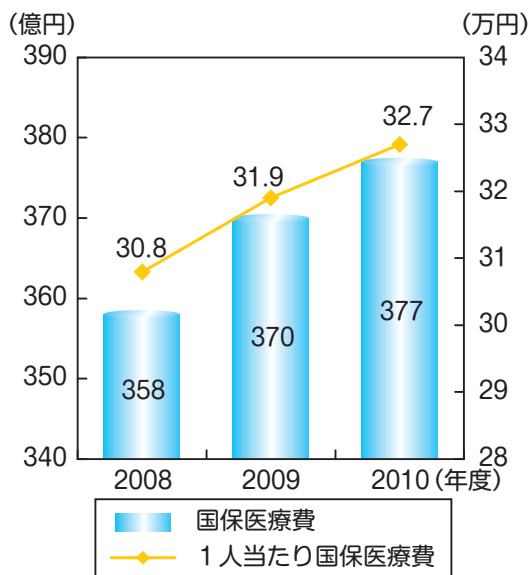
取り巻く環境

人口の減少や少子高齢化の進行により、社会構造が変化する中、国や自治体の財政状況に大きく影響を与える社会保障制度の適正な運営が求められています。

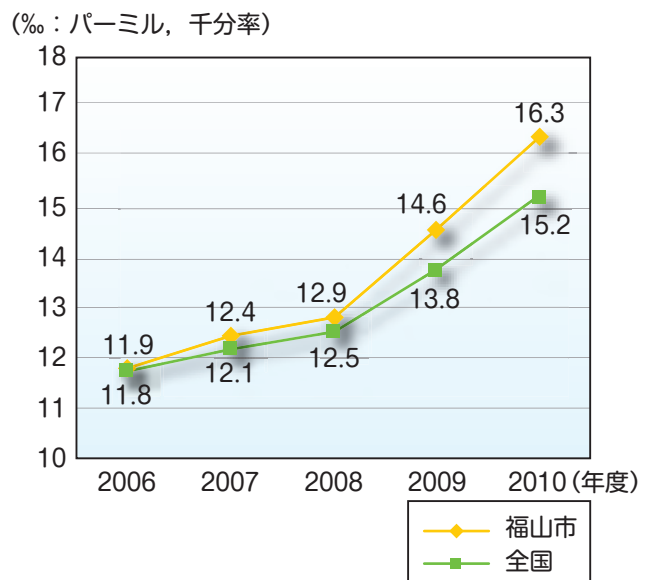
本市では、保険税・保険料の収納率向上や保険制度の適正利用・健全運営、被保険者間の負担の公平性の確保、また、生活保護制度の適正実施と自立支援に取り組んできました。

今後も、こうした取組を継続・強化し、国民健康保険や介護保険、生活保護など、市民の安心を支える制度を持続可能なセーフティネットとして機能させていくことが重要です。

国民健康保険医療費の推移



生活保護率の推移



(資料) 福山市資料



ここがポイント

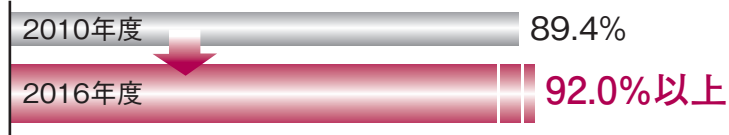
制度の健全な運営のためには、市民の理解が不可欠！

目 標

社会保障制度の健全運営を,市民とともに実現しているまち

数値目標

国民健康保険税の現年分収納率



目標達成のための取組

保険制度の健全な運営

保険制度の健全な運営に向けて,収納率の向上と適正利用に努めます。

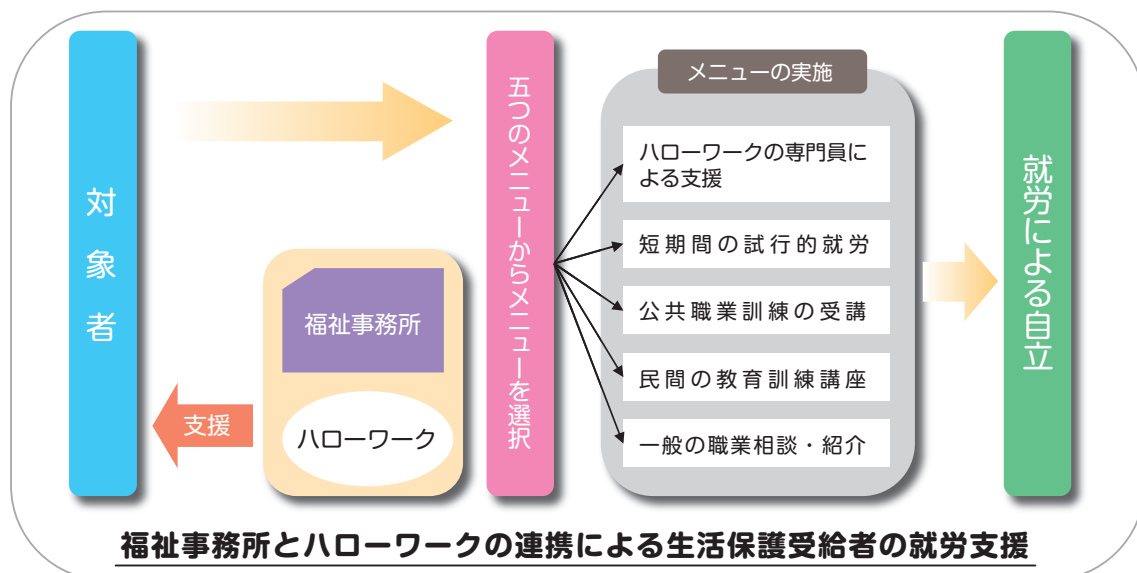
- 国民健康保険制度の健全な運営
- 介護保険制度の健全な運営
- 後期高齢者医療制度*の健全な運営

生活保護世帯の自立支援

生活保護制度を適正に実施するとともに,生活保護世帯の自立に向けた取組を強化します。

- 生活保護世帯の自立支援

*後期高齢者医療制度:75歳以上の高齢者医療について都道府県を単位とした広域連合で財政運営が行われ,他の医療保険からは独立した制度のこと。



市民として!

保険税・保険料をきちんと納めて,制度を社会全体で支えましょう。